

観測課題「近傍 Fast Radio Burst の追観測による対応天体探査」
観測指示書

KOOLS-IFU による観測を行う場合と TriCCS による観測を行う場合がある。
どちらの装置を使用するかはToO観測発動時に指定する。

- KOOLS-IFU での観測手順

1. 特に指定のない限り、グリズムは VPH-blue を用いる。
2. シャックハルトマンカメラによる分割鏡調整を行う。
3. オフセットガイダーを用いて天体に望遠鏡を向ける。
(目標天体およびオフセットガイダー用の星の座標はToO観測発動時に指定)
4. 10分露光で計2時間の観測を行う。
5. 同様に標準星フレームを取得する。
(使用する標準星および積分時間はToO観測発動時に指定)

当日の全観測の開始前 or 終了後に同セットアップでcomparisonとflatを取得し、
biasフレームも取得する。

- TriCCS での観測手順

1. 特に指定のない限り、フィルターは g2, r2, i2-band を用いる。
2. シャックハルトマンカメラによる分割鏡調整を行う。
3. 天体に望遠鏡を向ける。
(目標天体の座標はToO観測発動時に指定)
4. Gain: 4, 10秒 x 30フレームの露光で計2時間の観測を行う。

当日の全観測の開始前 or 終了後にtwilight flatと、目標天体およびflatと同じゲ
インと1フレームあたりの時間で dark (100フレーム) を取得。

- ToOをかける可能性のある人

新納 悠 (yuuniino@ioa.s.u-tokyo.ac.jp)

前田 啓一 (keiichi.maeda@kusastro.kyoto-u.ac.jp)

川端 美穂 (kawabata@kusastro.kyoto-u.ac.jp)